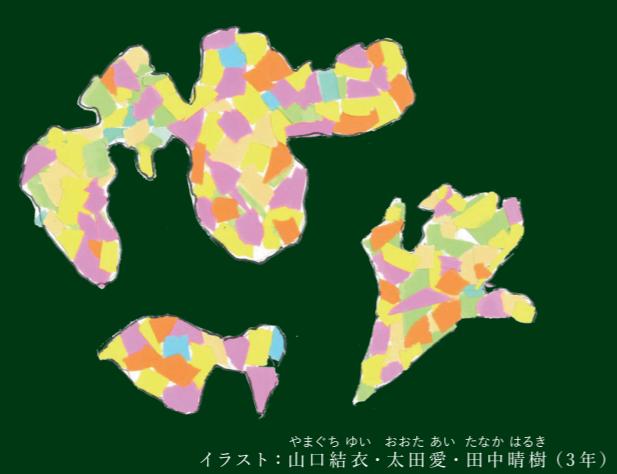


# 島前3島 情報

Info. Info. Info. Info.

島前3島のさまざまな情報をお届けします。各島いろいろな取り組みをしていますので、ぜひご覧ください。



隱岐島前教育魅力化通信

しましま

第五號 令和2年2月

## 西ノ島



小5児童が鳥取県江府町と交歓スキー教室！

毎年恒例の交歓スキー教室が開催されました。児童たちは地域の方に指導していただき、事前にヒオウギ貝の絵付け・スルメイカの一夜干し・アジの干物の3つのプレゼントを手作りしました。雪不足によりスキーではなく雪遊びとなりましたが、児童たちは夏に西ノ島町で行った臨海学校以来の再会を喜び合い、交流を深めました。

## 海士



「これからの海士町を教育から考える会」が開催されました！

1/25(土)にICT教育の勉強会として教育関係者有志が企画しました。休日にも関わらず、小中高の教員や高校生、地域の方、島外からのゲストなど総勢40名が集い、「不安から安心へ」をテーマに対話を重ねた3時間半。未来へつながる有意義な時間となりました。

## 知夫



知夫未来子ども議会が開催されました！

2/5(水)に知夫未来子ども議会が行われました。中2生徒8名が子育て・産業・福祉・漁業分野の中から自分のテーマを決め、地域の方のご協力を得て1年がかりで準備を進めてきました。当日は50名を超える見学者を前に、練り上げた提案を一人ひとりが知夫村長・役場課長らに堂々と発表。熱気あふれる議会となりました。

## ～編集後記～

記：魅力化プロジェクト総務 増谷実香（ますたに みか）

今回の取材は高校生にだけでなく、中学校の先生や地域の皆様にもご協力いただきました。取材を通じて、普段聞くことのできないお話をたくさん聞かせていただき、私たちスタッフにとってとても貴重な時間となりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



## 島前の、わっ！No.5

島前約5,700人  
毎回、島前内の友だちをつなげていきます！  
今回は永海尚二さんからの紹介です。

島前で生活していく日々感じることは、食と人の心の豊かさ。「気は心」という言葉を大事にして、人々が関わり合っている感じがとっても心地いいです。そんな中、「ないならば創ればいい」の精神でいろんなことに挑戦させてもらっています。これからもいろいろな人と関わりながらたくさんことを学び、充実した生活を目指していきたいと思います。

吉井 玲香（よしい れいか）  
知夫小中学校



【ホームページ】<http://miryokuka dozen.ed.jp>

【facebook】<https://www.facebook.com/miryokuka dozen.ed.jp/>

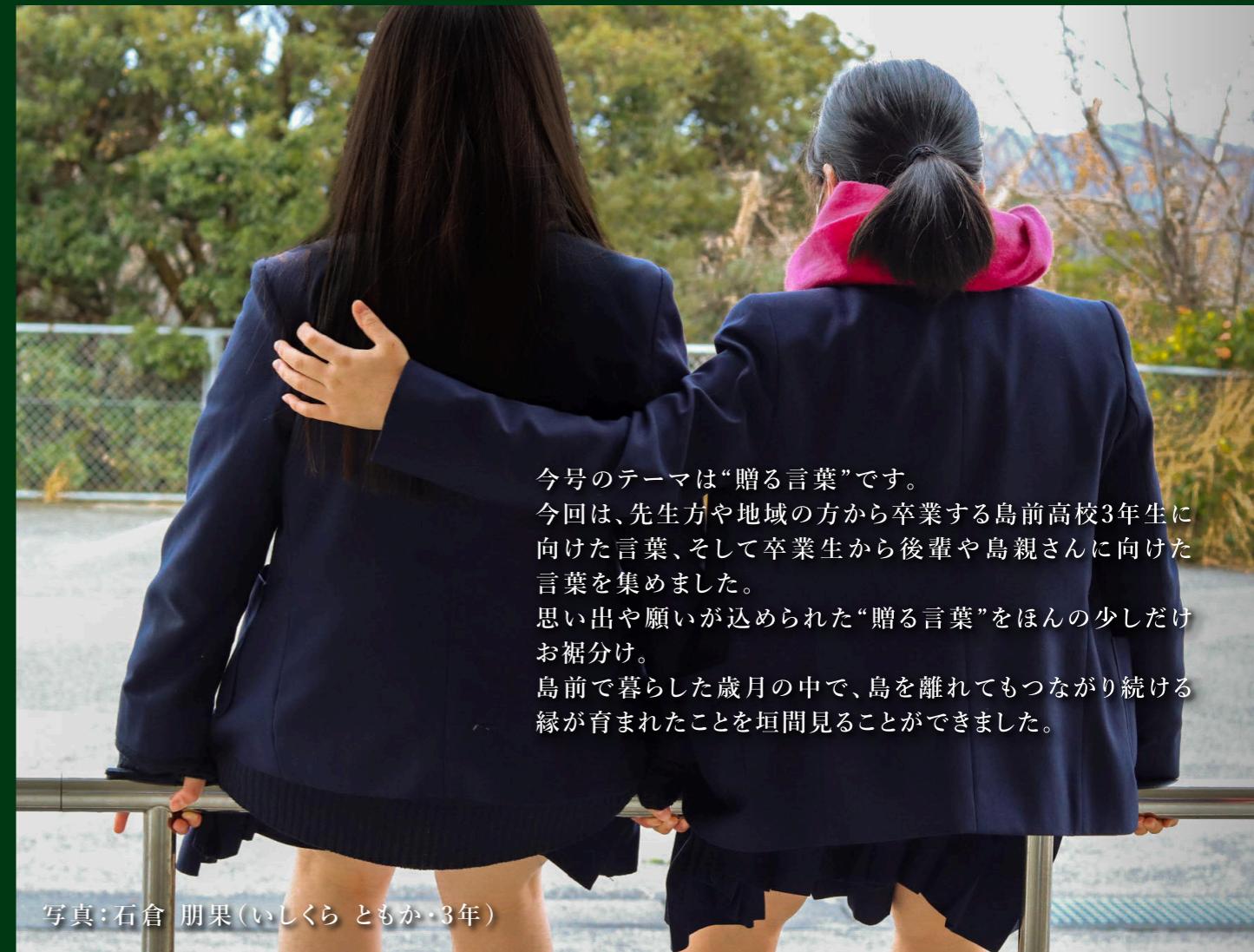
隠岐島前教育魅力化

検索

f 隠岐島前教育魅力化

発行日 2020年2月15日

発行元 隠岐島前教育魅力化プロジェクト 事務局 住所:〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1339 電話:08514-2-0310 / メール:info@dozen.ed.jp



今号のテーマは“贈る言葉”です。

今回は、先生方や地域の方から卒業する島前高校3年生に向けた言葉、そして卒業生から後輩や島親さんに向けた言葉を集めました。

思い出や願いが込められた“贈る言葉”をほんの少しだけお裾分け。

島前で暮らした歳月の中で、島を離れてもつながり続ける縁が育まれたことを垣間見ることができます。

## あとどかい 島前・家督会・つながり

昨年、若い卒業生の企画によって、表題をキーワードに「関東家督会同窓会」が東京で開催されました。同窓会を通じて、卒業生の皆さんのが「島と人」とのつながりを求めていることを強く感じました。今、家督会では若い卒業生を中心に、「青年部」を立ち上げる検討を行っています。今年8月には、卒業生が島に帰る場としての「火の集い」を青年部と共に開催できればと思っています。卒業生の皆さん、ぜひ、「家督会」とつながりましょう。



隠岐島前高等学校家督会 会長

Hamada Tetsuo

濱田 哲男

みんなに聞いてみた!

# 卒業を迎えて…あなたへつむぐ、贈る言葉



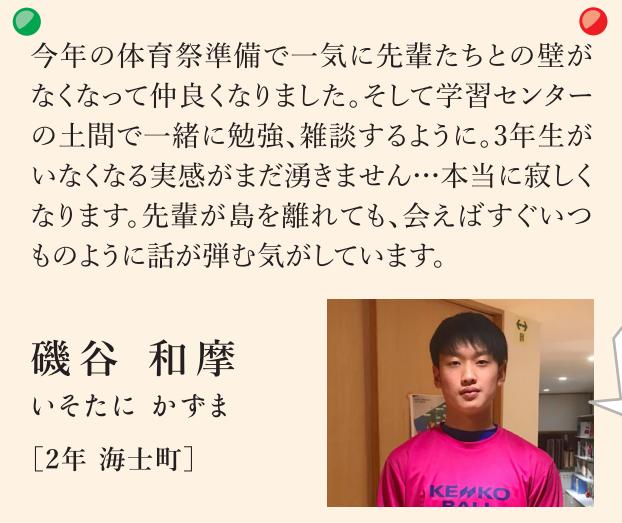
真野 理佳さん  
まの りか  
[新川由 島親 西ノ島町]

由ちゃんは初めての島子。LINEや西ノ島にいるお姉さん経由で近況を聞き、参観日や体育祭を見に行きました。15歳で進路を考え、島前の3年間でそれを更に磨き大学も決めるなんてすごい! うまくいかず挫けそうな時はちょっと肩の力を抜いてみて。新しい道が見つかるから!

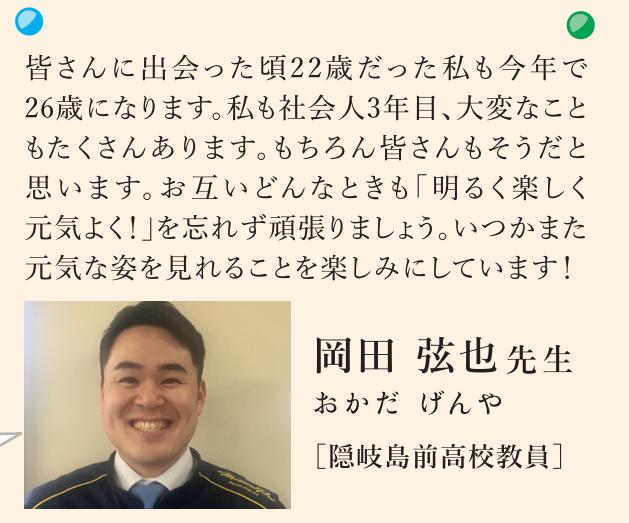


新川 由  
しんかわ ゆい  
[3年 大阪府]

真野さんは、私にとって地域の先生のような存在です。見知らぬ私をなぜここまで? というほど受け入れてくれて、ロシア留学前の不安な時にも真野さんに相談していました。特にいかあ屋の立ち上げ経験は、本好きの私には3年間でも大きな思い出です。卒業しても帰りたい場所です。



磯谷 和摩  
いそたに かずま  
[2年 海士町]



岡田 弦也先生  
おかだ げんや  
[隠岐島前高校教員]



福井 美波  
ふくい みみ 3年 海士町

## 「好き」の先に見えたわたしの道

Q. 卒業後の進路は?

A. 大阪にあるデザイン系の専門学校に進学して、ヘアメイクを学びます。将来的にはヘアメイクを通じて、アーティストなど夢を追いかける人を支えたいです。新生活、すごく楽しみです。

Q. 島前高校での3年間はどうでしたか?

A. 同級生に刺激を受けながら、地域に出て人と関わることが多くなりました。たくさんの経験を通じて、どんなことでも自分なりに工夫すれば楽しめるんだな、ということに気づきました。

Q. 卒業生として後輩に伝えたいことは?

A. 「好きだから」「やってみたいから」という気持ちを大切にしてほしい。「なんで?」と理由を求められることも多いし、それも大切だと思うけど、行動したり関わってみたら、理由は後からついてくることが多いんじゃないかなと思います。私の場合は、ライブに行くのが好きで、好きなアーティストがいて、そこからヘアメイクという自分の進路につながっていました。

卒業する3年生たちはどんな人と関わってきたのだろう…。

3年生を見守ってきた先生方・地域の方・在校生に聞いてみました。



当時・海士中学校教員  
山崎 千恵先生  
やまさき ちえ  
[知夫中学校教員]

仲が良くてワイワイしながらも、真面目にやる時は数学の授業でも部活動でも、頑張っていたと思います。誰に対しても人懐っこい子たちだったので、卒業後もいろいろな人たちから可愛がられながらしっかり成長していくんじやないかと思います。



今年の体育祭準備で一気に先輩たちとの壁がなくなって仲良くなりました。そして学習センターの土間で一緒に勉強、雑談するように。3年生がいなくなる実感がまだ湧きません…本当に寂しくなります。先輩が島を離れても、会えばすぐいつものように話が弾む気がしています。



磯谷 和摩  
いそたに かずま  
[2年 海士町]



皆さんに出会った頃22歳だった私も今年で26歳になります。私も社会人3年目、大変なこともたくさんあります。もちろん皆さんもそうだと思います。お互いどんなときも「明るく楽しく元気よく!」を忘れず頑張りましょう。いつかまた元気な姿を見れることを楽しみにしています!



磯谷 和摩  
いそたに かずま  
[2年 海士町]



入院を機に恩返しのため島親になってから、島子ではない寮の子たちもよく家に来てくれて、一緒にご飯を食べたりしました。高校生がいつも来ても元気でいたいと思い、生活に張り合いがでました。卒業して次に島に帰ったときは、二回りも三回りも大きくなった姿で、顔を見せてほしい!



寮生へ



的 地 茂樹さん  
まとじ しげき  
[海士町]



とにかく女子がしっかりしていて、おしゃめな生徒が多い学年でした! 大変なこともありましたが、生徒会祭の頑張りや、中止になった陸上大会での悔しそうな姿はとても印象的でした。私はいつでも島前にいるので、皆さんに日本のどこへ行ってもここから応援しています!



当时・西ノ島中学校3年担任  
永原 富貴子先生  
ながはら ふきこ  
[西ノ島中学校教務主任]



元西ノ島中生へ

## 西ノ島を離れて今… 卒業生インタビュー



伊藤 圭那  
いとう けいな

平成29年度卒・西ノ島町出身  
現在高知大学に在籍

Q. 今、大学ではどんなことをしていますか?

A. 1年目は高知県内のいろいろな地域をまわって実習を繰り返し、2年目はその地域で「こども学習プロジェクト」と「地域の中で写真館を開催する」という企画をしています。企画をする上で、自分たちで地域の方との人脈を広げていくことや、たくさんの人と話すことができてとても楽しいです。

Q. 本土に出て変わったことは?

A. 元々早く島に帰りたいと思っていましたが、今になって都会への憧れも出てきて、まだ帰らなくてもいいかなあと思うようになりました。でも、地域の祭りの時には絶対に帰りたい!!

Q. これから高校を卒業する後輩にアドバイスを

A. 気を張り過ぎないで楽しんでほしい! 私は大学入学後「頑張らなきゃ!」と思ってしんどくなったことがあったので、楽しいことをたくさんしてください!